

- ◆企画名 新緑ハイキング in 箕面  
日 程 平成 27 年 5 月 31 日 (日)  
場 所 大阪府箕面市  
参加者数 36 名 (ピア・サポーター 8 名、研修生 6 名、一般学生 16 名、留学生 6 名)  
目 的

ハイキングを通して留学生と日本人学生の交流を深め、新しい友人を作る場を提供する。また、この季節だからこそ味わえる新緑や豊かな自然を楽しんでもらう。

#### 内 容

- 13:00 関西大学千里山キャンパス図書館前集合、関大前駅まで移動。  
13:30 関大前駅出発。  
14:26 阪急箕面駅到着。  
14:30 箕面駅近くで 5 つのグループに分かれてもらい、各班で異なるスタンプラリーの台紙を一人一枚と、周辺の地図を配付し、スタンプラリーについて説明する。16 時には箕面大滝に集合するように伝える。  
14:45 箕面駅を滝の方向へ向かい、グループごとに出発。  
16:30 箕面大滝集合、集合写真を撮る。全員で箕面駅に向かって歩いて戻る。  
17:30 箕面駅にて現地解散、フィードバック。

#### 効 果

- ・留学生と日本人学生との交流の場を提供することができた。
- ・スタンプラリーをうまく活用し、参加者に自然の中でハイキングを楽しんでもらえた。

#### 改 善 点

- 運営方法について
- ・スタンプラリーをするときにチェックポイントに目印の紙を貼っておくか、又はスタッフが目印の看板を持っておくべきであった。
  - ・企画実施場所の把握が甘かったため、下見をするべきであった。
  - ・受付の机がなく受付が混乱していたため、領収書を五十音順で並べることで受付をスムーズにする。
  - ・鉄道での移動時に乗換えの誘導が危うかったため、現地集合にすることも必要である。
  - ・留学生参加者が少なかったため、留学生に対する告知の工夫をする。
- イベント内容について
- ・ミッションの内容の豆知識を入れておくべきであった。
  - ・時間どおりに集合場所に戻ってこないグループがあったため、活動範囲を設定するべきであった。
- スタッフの動きについて
- ・交流の促進が甘かったため、より一層各自が能動的に動くべきである。
  - ・返金の理由を知らない参加者がいたため、返金対応時に返金の理由をより詳しく説明するべきであった。

#### 感 想

新緑が美しい初夏の 5 月に、KU ブリッジとしては初のハイキング企画を行った。企画当日は快晴で、少々暑い気候ではあったが、箕面の豊富な森の木々に囲まれていたため、それほど暑さは感じなかった。留学生の参加者が少なかったものの、非常に多くの学生が参加したため、とても活気のある企画となった。企画実施日の段取り等を非常に綿密に練っていたため、KU ブリッジのスタッフの動きも非常に良かったのではないかと思う。